

令和6年度

当初予算に関する記者公表資料



日時 令和6年2月19日(月) 午後2時

場所 西之表市役所 議会棟 3階 庁議室

西之表市

○ 令和6年度 当初予算の基本的な考え方



【本市の予算編成】

令和6年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況が続く中、第6次長期振興計画後期計画の3年目として、基本計画に掲げる施策をより一層効果的に推進するとともに、国の制度変更や、社会経済状況の変化に的確に対応するため、以下のことを基本とします。

1. 第6次長期振興計画基本構想に掲げる「人・自然・文化-島の宝が育つまち」の実現を目指し、まちづくりの基本目標(①地域の力で安心・安全な「まち」をつくり「くらし」を支える、②地域の資源を生かした魅力ある「なりわい」で豊かな「まち」をつくる、③生涯にわたり健康でいきいきと輝く「ひと」が育ちお互いに支え合う「まち」をつくる、④ともに「まち」をつくる)を進めるため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和2年度～令和6年度)の4つの重点プロジェクトを、効率的・効果的に推進することとします。

<4つの重点プロジェクト>

- * 雇用の創出
- * 人の流れをつくる
- * 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- * 魅力的な地域づくり

2. 受益者負担の見直しや新たな財源の確保に取り組むとともに、全ての事務事業について、費用対効果や必要性、有効性を厳しく検証し、更なる創意工夫により経費の縮減を図るとともに、選択と集中の視点に立ち、予算を見積ることとします。

市の将来像 『人・自然・文化—島の宝が育つまち』	まちづくりの基本目標	政策分野	施策
	<p>くらし分野</p> <p>地域の力で安心・安全な「まち」をつくり、「くらし」を支える</p>	<p>社会基盤・環境</p> <p>防災・防犯</p> <p>社会保障</p> <p>地域自治</p>	<p>①快適な生活環境の整備</p> <p>②公共交通の充実</p> <p>③計画的な土地利用の推進</p> <p>④防災・危機管理の充実</p> <p>⑤市民生活を守る安全対策の充実</p> <p>⑥社会保障制度の運営</p> <p>⑦地域力の向上</p>
	<p>しごと分野</p> <p>地域の資源を生かした魅力ある「なりわい」で、豊かな「まち」をつくる</p>	<p>地域産業</p> <p>観光・交流</p> <p>雇用・産業連携</p>	<p>⑧農業の振興</p> <p>⑨林業の振興</p> <p>⑩水産業の振興</p> <p>⑪商工業の振興</p> <p>⑫観光・交流の振興</p> <p>⑬新たな産業基盤と雇用環境の整備</p>
	<p>ひと分野</p> <p>生涯にわたり健康で、いきいきと輝く「ひと」が育ち、互いに支え合う「まち」をつくる</p>	<p>子育て・教育</p> <p>文化・スポーツ</p> <p>健康・福祉</p>	<p>⑭子ども・子育て支援の充実</p> <p>⑮学校教育の充実</p> <p>⑯社会教育の充実</p> <p>⑰芸術文化・文化財保護の充実</p> <p>⑱社会体育の充実</p> <p>⑲健康づくりの推進</p> <p>⑳地域包括ケアの推進</p> <p>㉑地域福祉の充実</p>
	<p>ぎょうせい分野</p> <p>ともに「まち」をつくる(行政力の向上)</p>	<p>行政運営</p> <p>市民協働</p>	<p>㉒健全な財政運営の推進</p> <p>㉓財産の有効活用</p> <p>㉔組織力と職員力の向上</p> <p>㉕計画的で効率的な行政運営の推進</p>

○ 予算規模と主な財政指標



● 予算規模

【単位：千円】

区 分		当初予算額		比較(A-B)	
		令和6年度 A	令和5年度 B	C=A-B	C/B %
一 般 会 計		14,353,000	12,666,000	1,687,000	13.3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	2,000,000	2,266,000	△ 266,000	△ 11.7
	交 通 災 害 共 済 事 業	1,265	1,385	△ 120	△ 8.7
	地 方 卸 売 市 場	452	461	△ 9	△ 2.0
	介 護 保 険	2,360,000	2,333,000	27,000	1.2
	後 期 高 齢 者 医 療 保 険	290,000	284,000	6,000	2.1
	特 別 会 計 合 計	4,651,717	4,884,846	△ 233,129	△ 4.8
全 会 計 合 計		19,004,717	17,550,846	1,453,871	8.3

● 主な財政指標

《 財政力指数 》

財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示すものであり、一般財源必要額に対して市税等の一般財源収入額がどの程度確保されているかを測るもので、1に近く、又は1を超えるほど財源に余裕があるものとされます。

(令和4年度県内市町村平均 0.29 令和3年度類似団体 0.38)

《 経常収支比率 》

経常収支比率とは、財政構造の弾力性を判断する指標で比率が低いほど弾力性が大きいことを示し、一般的には都市にあつては80%を超えると弾力性を失いつつあると言われてています。

(令和4年度県内市町村平均 90.5% 令和3年度類似団体 88.5%)

《 実質公債費比率 》

実質公債費比率とは、平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すものです。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業債の元利償還金に対する普通会計からの繰入金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入しています。

この実質公債費比率が18%を超えると、地方債許可団体に移行することとされています。本市は地方債許可団体になっていましたが、平成21年度決算で実質公債費比率が18%を下回ったため、地方債許可団体を脱することができました。

(令和4年度県内市町村平均 7.1% 令和3年度類似団体 8.9%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財 政 力 指 数	0.27	0.27	0.27	0.28	0.27	0.27
経 常 収 支 比 率	91.1	93.5	92.0	89.2	86.9	91.6
実 質 公 債 費 比 率	9.2	9.4	9.8	10.0	9.7	9.4

○ 令和6年度 一般会計歳入予算（案）



一般会計歳入予算の前年度比較一覧

【単位：千円】

区 分		令和6年度 A		令和5年度 B		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
01	市 税	1,491,367	10.4	1,460,488	11.5	30,879	2.1
02	地 方 譲 与 税	117,003	0.8	114,067	0.9	2,936	2.6
03	利 子 割 交 付 金	1	0.0	244	0.0	△ 243	△ 99.6
04	配 当 割 交 付 金	4,814	0.0	2,532	0.0	2,282	90.1
05	株式等譲渡所得割交付金	4,810	0.0	4,358	0.0	452	10.4
06	法 人 事 業 税 交 付 金	21,147	0.1	21,456	0.2	△ 309	△ 1.4
07	地 方 消 費 税 交 付 金	369,815	2.6	333,700	2.6	36,115	10.8
08	環 境 性 能 割 交 付 金	3,820	0.0	8,144	0.1	△ 4,324	△ 53.1
09	地 方 特 例 交 付 金	6,917	0.1	4,882	0.0	2,035	41.7
10	地 方 交 付 税	4,577,661	31.9	4,541,535	35.9	36,126	0.8
11	交通安全対策特別交付金	1,044	0.0	1,318	0.0	△ 274	△ 20.8
12	分 担 金 及 び 負 担 金	24,837	0.2	25,228	0.2	△ 391	△ 1.5
13	使 用 料 及 び 手 数 料	194,438	1.4	172,943	1.4	21,495	12.4
14	国 庫 支 出 金	3,870,476	27.0	3,238,433	25.6	632,043	19.5
15	県 支 出 金	989,772	6.9	951,496	7.5	38,276	4.0
16	財 産 収 入	49,065	0.3	33,382	0.3	15,683	47.0
17	寄 附 金	230,101	1.6	225,101	1.8	5,000	2.2
18	繰 入 金	1,233,488	8.6	861,550	6.8	371,938	43.2
19	繰 越 金	68,440	0.5	53,022	0.4	15,418	29.1
20	諸 収 入	220,765	1.5	187,849	1.5	32,916	17.5
21	市 債	873,219	6.1	424,272	3.3	448,947	105.8
合 計		14,353,000	100.0	12,666,000	100.0	1,687,000	13.3

○ 令和6年度 一般会計歳出予算（案）



一般会計歳出予算（目的別・性質別）の前年度比較一覧 【単位：千円】

款（目的別）			令和6年度 A		令和5年度 B		比較(A-B)					
			当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率				
01	議	会	費	121,081	0.8	119,310	0.9	1,771	1.5			
02	総	務	費	2,477,426	17.3	3,021,659	23.9	△ 544,233	△ 18.0			
03	民	生	費	3,679,838	25.6	3,476,806	27.4	203,032	5.8			
04	衛	生	費	1,214,399	8.5	1,210,994	9.6	3,405	0.3			
05	農	林	水	産	業	費	1,317,009	9.2	1,053,967	8.3	263,042	25.0
06	商	工	費	272,199	1.9	187,191	1.5	85,008	45.4			
07	土	木	費	1,441,713	10.0	768,462	6.1	673,251	87.6			
08	消	防	費	527,915	3.7	551,876	4.4	△ 23,961	△ 4.3			
09	教	育	費	2,162,304	15.1	1,118,252	8.8	1,044,052	93.4			
10	災	害	復	旧	費	2,253	0.0	2,209	0.0	44	2.0	
11	公	債	費	1,108,088	7.7	1,125,595	8.9	△ 17,507	△ 1.6			
12	予	備	費	28,775	0.2	29,679	0.2	△ 904	△ 3.0			
合 計				14,353,000	100.0	12,666,000	100.0	1,687,000	13.3			

款（性質別）			令和6年度 A		令和5年度 B		比較(A-B)						
			当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率					
01	人	件	費	2,052,033	14.3	1,906,534	15.0	145,499	7.6				
02	物	件	費	1,739,842	12.1	1,617,128	12.8	122,714	7.6				
03	維	持	補	修	費	298,988	2.1	236,712	1.9	62,276	26.3		
04	扶	助	費	2,362,647	16.5	2,189,731	17.3	172,916	7.9				
05	補	助	費	等	2,154,242	15.0	2,032,344	16.0	121,898	6.0			
06	普通建設事業費			2,987,144	20.8	1,142,123	9.0	1,845,021	161.5				
	補助			2,622,959	12.3	750,155	6.0	1,872,804	249.7				
	単独			364,185	2.5	391,968	3.0	△ 27,783	△ 7.1				
07	災害復旧事業費			2,253	0.0	2,209	0.0	44	2.0				
	補助			0	0.0	0	0.0	0	0.0				
	単独			2,253	0.0	2,209	0.0	44	2.0				
08	失	業	対	策	事	業	費	0	0.0	0	0.0		
09	公	債	費	1,108,088	7.7	1,125,595	8.9	△ 17,507	△ 1.6				
10	積	立	金	312,037	2.2	1,098,845	8.7	△ 786,808	△ 71.6				
11	投	資	及	び	出	資	金	33,365	0.2	37,463	0.3	△ 4,098	△ 10.9
12	貸	付	金	122,942	0.9	123,210	1.0	△ 268	△ 0.2				
13	繰	出	金	1,150,644	8.0	1,124,427	8.9	26,217	2.3				
14	予	備	費	28,775	0.2	29,679	0.2	△ 904	△ 3.0				
合 計				14,353,000	100.0	12,666,000	100.0	1,687,000	13.3				



■基本目標 地域の力で安心・安全な「まち」をつくり、「くらし」を支える

人々が住み続けるためには、「くらし」を支える地域コミュニティや社会基盤（インフラ）が重要です。

豊かな自然との共生・共存を図り、種子島らしい景観を大切に守りながら、子どもから高齢者まで、みんなが安心して生活できるまちづくりを進めます。

それぞれの地域の力を最大限に引き出し、ともに支え合いながら住み良いまちを目指し、本市での生活がしあわせなものとなるように取り組んでいきます。

「くらし」の安心・安全を支えるためには、公共施設や交通基盤など老朽化が進む社会基盤（インフラ）の更新・整備を計画的に進めるとともに、市民の防災や防犯に対する意識を高め、犯罪がなく災害にも強いまちをつくっていく必要があります。

市民一人一人の意識向上を図りつつ、基盤や支援体制の整備を進めながら、地域全体で「くらし」を守るよう取り組んでいきます。

《主な事業》

施 策	事 業
1. 快適な生活環境の整備	公営住宅等整備事業(市営住宅整備事業)、広域事務組合連絡調整事務、上水道線出金、社会資本整備総合交付金事業(安城平松線・西町上之原線・現和下之町石堂・城上之原線)、西京苑管理事業、廃棄物収集処理事業、騒音測定装置購入事業、地域情報通信基盤管理運営事業、道路メンテナンス事業、交通安全対策補助事業(通学路緊急対策)、港湾改修(離島・統合補助)事業、合併処理浄化槽設置促進事業、市道維持補修事業(道路橋梁維持費)、あっぱ〜らんど管理事業、公営住宅管理事業、港湾整備(負担金)事業、新城公園施設整備事業、あっぱ〜らんど施設整備事業、道路橋梁維持補修・環境整備事業、公営住宅改修事業、斎苑管理事務、市まちづくり公社(土木費)、海岸漂着物地域対策推進事業 ほか
2. 公共交通の充実	有人国境離島法関連事業(航路・航空路運賃低廉化)、西之表市地域公共交通事業、路線バス維持対策事業、空港利用促進協議参画事業、種子島地域公共交通活性化協議会運営事業 ほか
3. 計画的な土地利用の推進	地籍調査事業、馬毛島対策事業、都市計画管理事務、土地利用に関する届出事務
4. 防災・危機管理の充実	熊毛地区消防組合負担金事務、水槽付消防自動車購入事業(西之表消防署)、消防団活動支援事業、防災情報システム(防災無線)維持管理事業、緊急浚渫推進事業、急傾斜地崩壊対策(負担金)事業、小型動力ポンプ購入事業、消防操法大会開催事業、消防・救急機材購入事業(西之表消防署)、防災対策事業、県単急傾斜地崩壊対策事業 ほか
5. 市民生活を守る安全対策の充実	防犯灯設置修繕事業、防犯カメラ管理事業、交通安全対策事業、交通安全施設整備事業、防犯対策事業、交通安全推進事業、市民相談事業、消費者行政活性化事業、消費者相談事業、人権擁護事務 ほか
6. 社会保障制度の運営	介護保険特別会計繰出金、国民健康保険特別会計繰出金、後期高齢者医療運営事業、後期高齢者医療保険特別会計繰出金、西之表市介護人材確保対策事業、低所得者利用者負担助成事務、国民年金事務
7. 地域力の向上	校区・集落支援事務、空き家バンク事業、定住促進事業、集落体制推進事業、地域おこし協力隊パートナー事業、小さな拠点づくり事業、島ぐらし魅力発信事業、婚活応援プロジェクト事業、島元気郷たねがしま構想事業、地域活性化住宅事業 ほか

くらし分野 <<長期振興計画実施計画計上事業を中心とした主な説明>>

1. 快適な生活環境の整備

1. 住環境の整備

公営住宅等整備事業(市営住宅整備事業)【継続】国補助(事業費765,234千円)
榕城校区内の市営6団地を集約対象とした鴨女町団地建替えを行う。

2. 水の安定供給

上水道繰出金(生活基盤施設耐震化等交付金事業)【継続】(事業費117,850千円)
市街地へ供給する第1・第2・第4配水池の更新や付随する送水施設及び送配水管の耐震化を備えた更新並びに第6配水池系の配水管の更新も同様に行う。

5. 地域特性を生かした景観づくり

あっぱ〜らんど施設整備事業【新規】国補助(事業費21,478千円)
あっぱ〜らんどの施設や備品について、計画的に整備を行い機能強化を図る。

2. 公共交通の充実

9. 地域公共交通の利便性の向上

西之表市地域公共交通事業【継続】再編交付金事業基金(事業費67,625千円)
本市の地域公共交通である、市街地巡回バス及びデマンド型乗合タクシーの運行を行い、交通弱者等の市内の移動を可能とする。(R5.10月から運賃無償化を継続)

4. 防災・危機管理の充実

15. 公助の強化

水槽付消防自動車購入事業(西之表消防署)【新規】国補助(事業費104,418千円)
西之表消防署の水槽付消防自動車1台の更新を行う。

消防・救急機材購入事業(西之表消防署)【新規】国補助(事業費4,807千円)
西之表消防署の消防用ホース30本購入、空気ボンベ5本購入、防火服5式更新を行う。

小型動力ポンプ購入事業【新規】国補助(事業費5,788千円)
消防分団詰所の小型動力ポンプについて、2台更新を行う。

5. 市民生活を守る安全対策の充実

18. 防犯活動の充実

防犯灯設置修繕事業【継続】国補助(事業費11,100千円)
防犯灯の設置やLED化を行い、夜道等が明るくなることにより犯罪の未然防止を図るとともに、機器の長寿命化、省電力化により維持費の削減を図る。

6. 社会保障制度の運営

21. 介護保険制度の安定運営

西之表市介護人材確保対策事業【継続】(事業費4,630千円)
移住定住の促進と市内在住者の就労促進を支援し、介護人材の確保と雇用の定着を図る。

7. 地域力の向上

25. 定住促進

空き家バンク事業【拡充】(事業費18,350千円)
校区や市内不動産業者と連携して、賃貸可能な空き家の掘り起こしを図り、リフォーム補助金等の活用により、市空き家バンク制度への物件登録を推進する。併せて、市移住支援情報HPにより、幅広く当該物件を移住希望者等へ情報提供を行うことで、空き家の有効活用を通して定住人口の増加を図り、地域活性化に繋げる。

2 しごと分野 事業費 1,356,641千円



■基本目標 地域の資源を生かした魅力ある「なりわい」で、豊かな「まち」をつくる

人々が生活していくためには「なりわい」が必要であり、更に、社会のために、地域のために貢献できる「しごと」を通して、人々が活躍することで魅力的で豊かな「まち」がつけられます。

地域の特性を生かした稼げる産業として、農業、林業、水産業の第一次産業及び商工業の振興を図るとともに、様々な機関とも連携して安定的な雇用と労働力を確保しつつ、新しい雇用の創出や多様な働き方を支える仕組みについても検討していきます。

ニューツーリズムの振興を図り、昔から根付く人情あふれるおもてなしなど本市特有の文化に着目し、インバウンドなどの交流人口の増加に努めます。

また、本市の豊かな自然を生かした新たな産業分野への取組を行い、離島のハンディを感じさせない、持続可能なまちづくりを進めていきます。

《主な事業》

施策	事業
8. 農業の振興	畑地かんがい施設整備事業、畜産振興資金円滑化事業、農道整備事業、用排水路施設整備事業、多面的機能支払交付金事業、農作業受託体制緊急整備事業、さつまいも振興対策事業、農水産物輸送コスト支援事業、鳥獣被害防止総合対策整備交付金事業、自給飼料生産拡大事業、鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業、農業委員会運営事業、農業用施設維持管理事業、有害鳥獣対策支援事業、県営農地整備事業(通作・保全)、県営畑地帯総合整備事業、農業人材強化総合支援事業、県営中山間事業西之表創生地区、土地改良区支援事業、西京ダム管理事業、担い手育成推進事業、県営農業水利等長寿命化・防災減災事業(西京地区)、農業振興地域整備計画事業、家畜損耗防止対策事業、さとうきび基幹作業機整備事業、さとうきび反収向上対策事業、産地づくり推進事業、畑かん施設維持管理事業、農業用廃プラ類適正処理対策推進会議運営事業、西之表市農業振興公社支援事業 ほか
9. 林業の振興	林業総合支援事業、林産品島外出荷支援事業、林道保全整備事業、民有林整備事業、市有林整備事業、松くい虫防除事業、林業就労改善推進事業、林道維持管理事業、西之表市林業人材確保対策事業 ほか
10. 水産業の振興	漁港維持補修事業、離島漁業再生支援交付金事業、西之表市水産業振興計画策定事業、漁業操業支援緊急対策事業、県営漁場整備事業、農水産物輸送コスト支援事業、漁業環境整備事業、スマート水産業推進事業、水産多面的機能発揮対策事業、漁獲共済加入支援事業、西之表市漁業人材確保対策事業 ほか
11. 商工業の振興	電子地域通貨システム導入・推進事業、たねがしまるブランド推進事業、皆とまち再生支援事業、セーフティーネット支援金事業、港町再生検討推進事業、まちかどインフォメーションセンター事業、商工会活動支援事業、創業支援事業、商店街によるみなと・まちなかゾーン活性化事業、中小企業支援事業、市街地公衆トイレ整備事業 ほか
12. 観光・交流の振興	現和地区トイレ等整備事業、鉄砲まつり事業、観光推進事業、海水浴場・海岸管理事務、種子島観光協会支援事業、種子島滞在型観光促進事業、ウェルネスツーリズム推進事業、市まちづくり公社(商工費)、グリーン・ツーリズム推進事業、浦田ビーチバス運行事業、姉妹都市・友好都市交流事業、種子島ふるさと応援隊事業、種子島火縄銃保存会支援事業 ほか
13. 新たな産業基盤と雇用環境の整備	雇用機会拡充事業、特定地域づくり事業、雇用充足促進事業、西之表市商工業人材確保対策事業、再生可能エネルギー推進事業、産官学地域課題解決推進事業、企業誘致推進事業、企業等立地促進事務

しごと分野 《長期振興計画実施計画計上事業を中心とした主な説明》

8. 農業の振興

26. 農業農村整備

農道整備事業【継続】国補助（事業費105,494千円）

農業機械や農作物の搬出車両の大型化が進む中、通作条件の改善や農作物輸送の効率化を図るため、農道の改良舗装工事を行う。

27. 産地づくり(流通加工販売体制の整備)

家畜損耗防止対策事業【新規】再編交付金事業基金（事業費9,285千円）

畜産農家に対し、子牛の死因や傷病の約6割を占める呼吸器系や消化器系の疾病に有効なワクチンに対して助成を行う。また、牛ボツリヌス菌や炭疽菌による疾病に有効なワクチンについても助成を行う。

9. 林業の振興

30. 森林環境整備

民有林整備事業【継続】（事業費7,212千円）

手入れ不足の森林解消のため、経営管理を希望する森林について、現地調査を実施し、林業事業者にあっ旋することにより、森林の適切な経営管理を行う。また、森林所有者の造林事業に係る費用の一部を支援し、森林資源の造成と保全を図る。

10. 水産業の振興

33. 漁場環境整備

西之表市水産業振興計画策定事業【新規】国補助（事業費21,174千円）

水産振興を図るため、現状と課題を踏まえ、今後10年間を見据えた本市水産業のあるべき姿を描き、その実現に向けた計画を策定する。

11. 商工業の振興

36. 港町(商店街)の活性化

電子地域通貨システム導入・推進事業【新規】国補助（事業費54,873千円）

市民が地域内で使える電子地域通貨システムを導入し、持続可能なまちづくりや地域振興の促進を目指す。

12. 観光・交流の振興

39. 観光施設の整備

観光推進事業【新規】（事業費2,300千円）

(国上地区大田へゴ自生群駐車場等整備・国上地区喜志鹿崎灯台周辺ガードレール整備事業)
本市の観光資源である大田へゴ自生群への滞在型観光を推進するため、県の魅力ある観光地づくり事業と連携し、駐車場等の整備を行う。また、喜志鹿崎灯台への道路にガードレールを整備し、同地へ進入する際の安全対策を行う。

13. 新たな産業基盤と雇用環境の整備

37. 企業支援

特定地域づくり事業【継続】国補助（事業費11,447千円）

推進に関する法律(R2.6.4施行)を受けて設立された市内特定地域づくり事業協同組合へ一部補助を行う。

3 ひと分野 事業費 4, 533, 576千円



■基本目標 生涯にわたり健康で、いきいきと輝く「ひと」が育ち、互いに支え合う「まち」をつくる

未来を切り開く子どもたちを、地域全体で見守り育てていることは本市の大きな魅力です。また、大切に受け継がれてきた歴史や文化は郷土の誇りとなり、豊かな感性を醸成します。これまでも、これからも地域を支えていくのは、そこに暮らす「ひと」です。またその「ひと」を支えるのも人であり地域です。元気のある一人の「ひと」が育つと、その地域も元気になる、そして地域が元気になるとまち全体も元気になります。

そんな元気の種をまく「ひと」になってもらえるよう、家庭や学校、地域、行政が相互に連携して切れ目のない支援を行い、生きる知恵と豊かな心、たくましく生き抜く力を備えた子どもを育てます。

更に、人生をより豊かなものにするために、誰もが、自分以外の誰かの役に立ち、生きがいややりがいを持って、他人を思いやり互いに支え合うことが重要です。

生活基盤が弱く支援を必要とする人に対しては、確実に支援の手が届くようセーフティネットの構築を図り、全ての世代が健康で、住み慣れた地域のなかで、自分らしくいきいきと活躍できるまちを目指し、地域と社会に貢献できる人を育てていきます。

《主な事業》

施 策	事 業
14. 子ども・子育て支援の充実	教育・保育施設等給付費支給事業、児童手当給付事業、児童扶養手当給付事業、放課後児童健全育成事業、子ども医療費助成事業、子育てのための施設等利用給付事業、児童館管理事業、一時預かり事業、妊産婦・乳幼児健康診査事業、西之表市出産・子育て応援交付金事業(出産・子育て応援給付金)、ひとり親医療費助成事業、子育て応援券支給事業、子育て支援計画策定事業 ほか
15. 学校教育の充実	屋内運動場改修整備事業(小学校)、中学校グラウンド整備事業、学校給食費無償化事業、種子島中学校渡り廊下・駐輪場整備事業、教職員住宅施設改修事業、給食センター調理機器等更新事業、「種子島しおさい留学」留学生交流事業、防犯対策整備事業(小・中学校)、入学祝金支給事業(小・中学校)、人材育成事業、学校教材整備事業(小学校) ほか
16. 社会教育の充実	市民会館浄化槽更新事業、市まちづくり公社(社会教育費)、図書館運営事業、市民会館管理事業、市民会館ホール備品更新事業、成年教育啓発事業、長浜市少年スポーツ交流事業、市民講座開設事業、ふるさとまなび～隊開催事業 ほか
17. 芸術文化・文化財保護の充実	旧上妻家住宅公開整備事業、種子島家住宅耐震事業、文化財看板多言語化事業、種子島家墓地調査事業、種子島家住宅保存活用事業、発掘調査(県営農政事業:西之表創生地区)、西之表市史編さん事業 ほか
18. 社会体育の充実	市営グラウンド整備事業、市民体育館防犯カメラ改修事業、県民体育大会開催事業、全国離島交流中学生野球大会参画事業、スポーツ交流合宿誘致事業、生涯スポーツ推進事業、体育施設管理事業 ほか
19. 健康づくりの推進	産婦人科医院組合負担金事務、予防接種事業、集団検診事業、西之表市医療人材確保対策事業、健康増進計画策定業務委託事業 ほか
20. 地域包括ケアの推進	高齢者等配食サービス事業、シルバー人材センター支援事業、在宅高齢者等自立支援事業高齢者地域支え合いグループポイント事業、介護予防支援事業 ほか
21. 地域福祉の充実	障害者自立支援給付事業、生活保護事業、低所得者支援・定額減税補足給付金事業、障害児施設給付事業、重度心身障害者医療費助成事業、自立支援医療費支給事業、西之表市障害福祉サービス人材確保対策事業 ほか

14. 子ども・子育て支援の充実

49. 地域における子育て支援体制の充実

保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業【新規】国補助（事業費750千円）

子どもの性被害を未然に防ぎ早期に発見するため、保育所や認定こども園、放課後児童クラブ等の児童福祉施設を対象に、パーテーションや簡易更衣室等の設置やカメラによる支援内容の記録など、設備面における性被害防止対策を支援する。

教育・保育施設等給付費支給事業【拡充】国・県補助（事業費699,056千円）

従来の給付費に加え、保育所等における保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図ることを目的として、保育士の補助を行う保育補助者の雇用に係る経費を補助する「保育補助者雇上強化事業補助金」を追加する。

15. 学校教育の充実

54. 教育環境の整備・充実

小学校グラウンド整備事業【新規】国補助（事業費24,400千円）

グラウンド内の排水不良により、体育の授業や、イベント時に水たまりなど数時間使えないことがある。暗渠排水や側溝などの設備を整備するための実施設計を行う。

17. 芸術文化・文化財保護の充実

61. 伝統文化・民俗芸能の保存と活用

西之表市史編さん事業【継続】国補助（事業費2,808千円）

本市の歴史文化や文化財に対する市民の関心、誇り、愛着を深めるため、令和5年度に刊行した『西之表市史』のダイジェスト版や資料編の作成、講演会等を行う。

18. 社会体育の充実

62. 体育施設の充実

市営グラウンド整備事業【継続】国補助（事業費300,578千円）

市民の健康増進とスポーツの競技力向上のために、市営グラウンドの全面改修を行う。また、スポーツ交流の拠点施設としスポーツの振興を図る。

市民体育館防犯カメラ改修事業【新規】国補助（事業費9,170千円）

市民体育館で安心して競技が実施できるように防犯カメラの更新及び増設を行う。

生涯スポーツ推進事業（大相撲合宿開催補助）【新規】（事業費300千円）

大相撲放駒部屋の合宿に伴い、稽古場の整備、相撲教室の開催、施設使用料の補助を行う。

19. 健康づくりの推進

67. 健康づくり推進体制の充実

予防接種事業【新規】再編交付金事業基金（事業費28,308千円）

生後6か月以上の西之表市民を対象に、インフルエンザの感染及び重症化を予防するため、ワクチン接種希望者に対して接種費用の一部を助成する。

21. 地域福祉の充実

71. 生活困窮者の自立支援

低所得者支援・定額減税補足給付金事業【新規】国補助（事業費98,386千円）

物価高騰により厳しい生活状況にある低所得者や子育て世帯、定額減税の恩恵を十分に受けられない方など、真に生活に困っている世帯に対し生活の経済的支援を行う。

4 ぎょうせい分野 事業費 2, 293, 656千円

■基本目標 ともに「まち」をつくる（行政力の向上）

まちづくりを着実に推進し、将来像を実現するためには、将来にわたって安定的で、市民ニーズや社会情勢の変化に迅速かつ柔軟に対応できる市役所でなければなりません。

市民の福祉向上を目指し、「くらし」・「しごと」・「ひと」それぞれの分野の課題はもとより、横断的に取り組む必要のある課題についても、庁内連携のもと、着実に解決に向けた取組を進めていきます。

そのために、市民の声をしっかりと聴き、市役所が行っていることや市民が主体的に取り組むことについて、情報を発信しながら、市民とともに考え、行動するまちを目指します。

今後も人口減少や高齢化の進行が予想され、財政の健全化と計画的で効率的な行政運営に取り組む必要があることから、市民サービスの低下を招くことがないよう、公平公正で信頼される、質の高い行政運営に努めます。

〈主な事業〉

施策	事業
22. 健全な財政運営の推進	ふるさと納税推進事業、家屋全棟調査事業、基金管理事務、監査支援事務、新地方公会計事業、入札・契約業務管理事業 ほか
23. 財産の有効活用	公有財産管理事業、庁舎管理事業、車両管理事業
24. 組織力と職員力の向上	職員研修事務、職員厚生事務、公平委員会審査支援事務、行財政改革推進事業 ほか
25. 計画的で効率的な行政運営の推進	教育宿舍設置運営事業、教育交流施設設置検討事業、コンビニ交付事業、西之表市DX推進事業、高等学校魅力化支援事業、高等教育機関活用事業 ほか

ぎょうせい分野 〈長期振興計画実施計画計上事業を中心とした主な説明〉

22. 健全な財政運営の推進

73. 財源の確保

ふるさと納税推進事業【継続】（事業費141,255千円）

自主財源を確保するとともに、返礼品等による地場産品の販路拡大・振興を図り、市内産業の活性化を図る。

23. 財産の有効活用

75. 公共施設等総合管理計画の推進

公有財産管理事業【継続】（事業費26,636千円）

公共施設等の利活用や全庁的に調整が必要な課題について協議するため、公共施設等管理運用検討委員会を開催するとともに、公有財産事務の指導、調整を行う。

25. 計画的で効率的な行政運営の推進

81. 計画の着実な推進

教育宿舍設置運営事業【新規】（事業費54,310千円）

民間施設を購入し、看護学校オンライン教室と、市外から種子島高校に入学する生徒のための寄宿舎を整備する。

教育交流施設設置検討事業【新規】国補助（事業費14,411千円）

老朽化した社会教育施設、子育て施設等を集約し、新たに教育交流施設として設置するための基本構想及び基本計画を策定する。

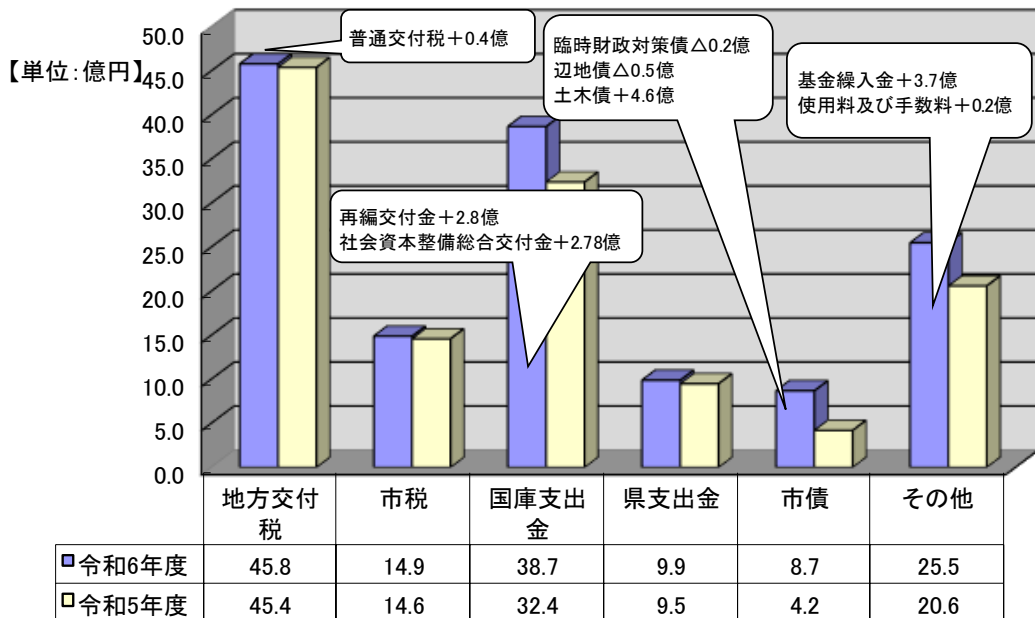
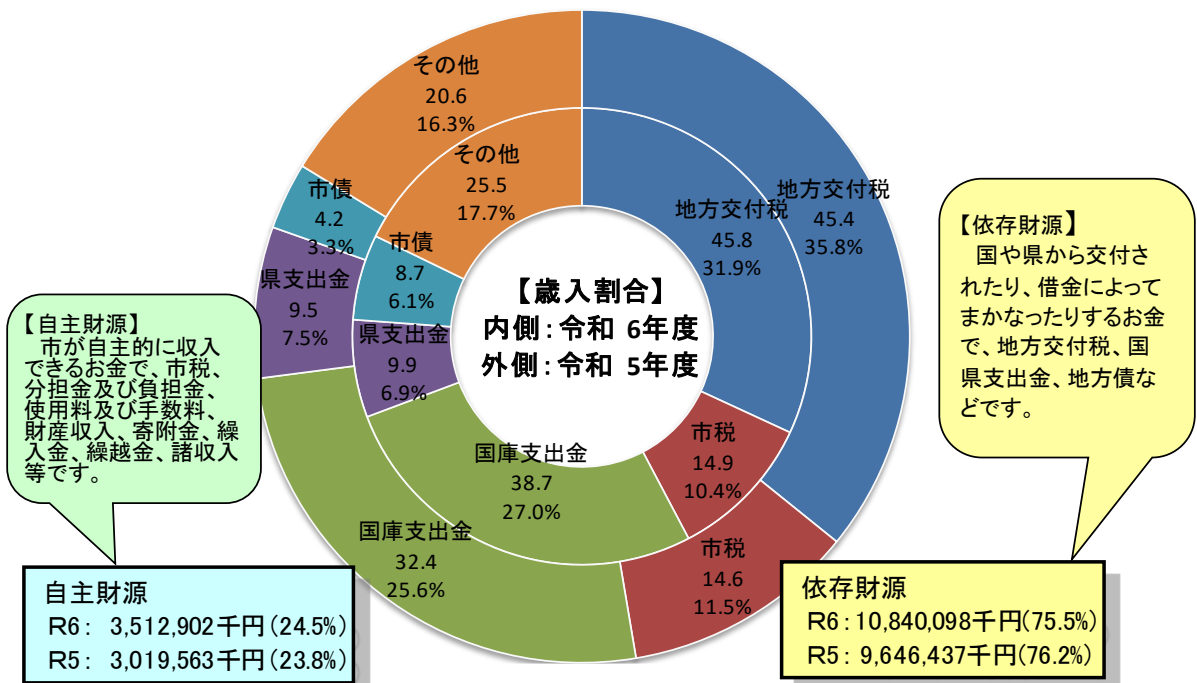
○ 歳入予算の状況



歳入状況

【単位：億円】

令和6年度歳入の状況を示しています。円グラフが構成割合の比較、棒グラフが金額の比較を表しています。収入の75.5%を市税等以外の他の収入に依存していることが分かります。具体的には、国の地方財政計画を考慮したうえで地方交付税が対前年比0.4億円の増、国庫支出金は、再編交付金等により対前年比6.3億円の増、市債は、公営住宅等整備事業に伴う公営住宅建設事業債の増に伴い対前年比4.5億円の増となっています。その他については、使用料及び手数料が対前年度比0.2億円増や基金からの繰入金が前年度比3.7億円増など、総額で16.9億円の増額となりました。



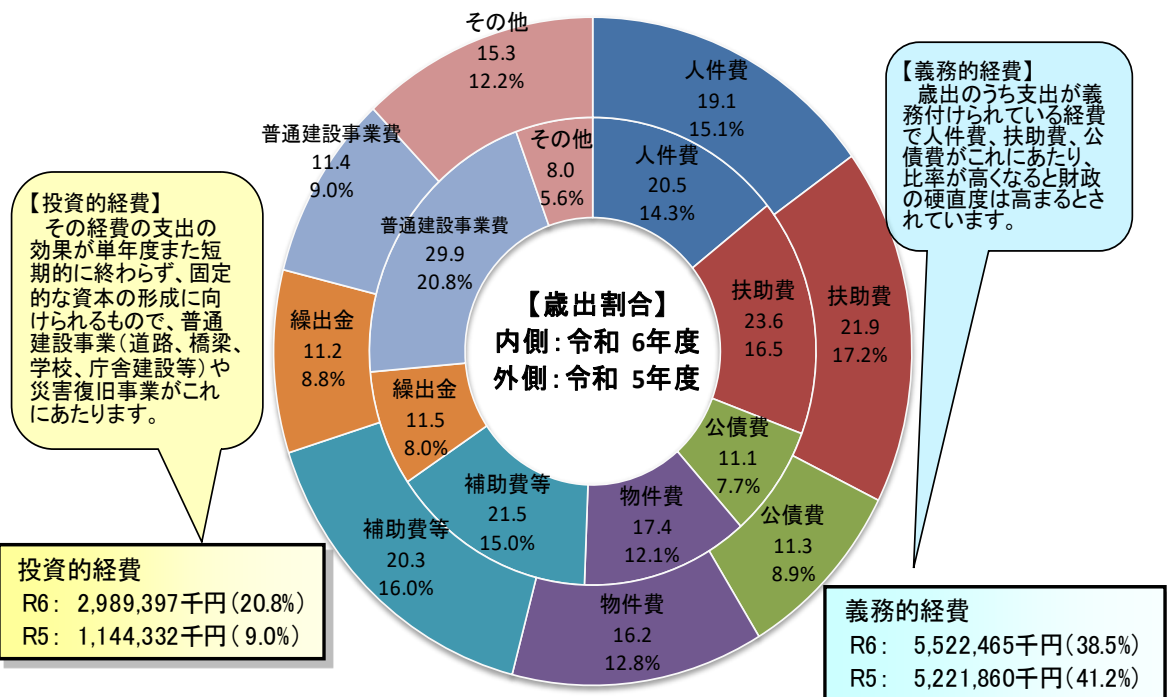
○ 歳出予算の状況（性質別）



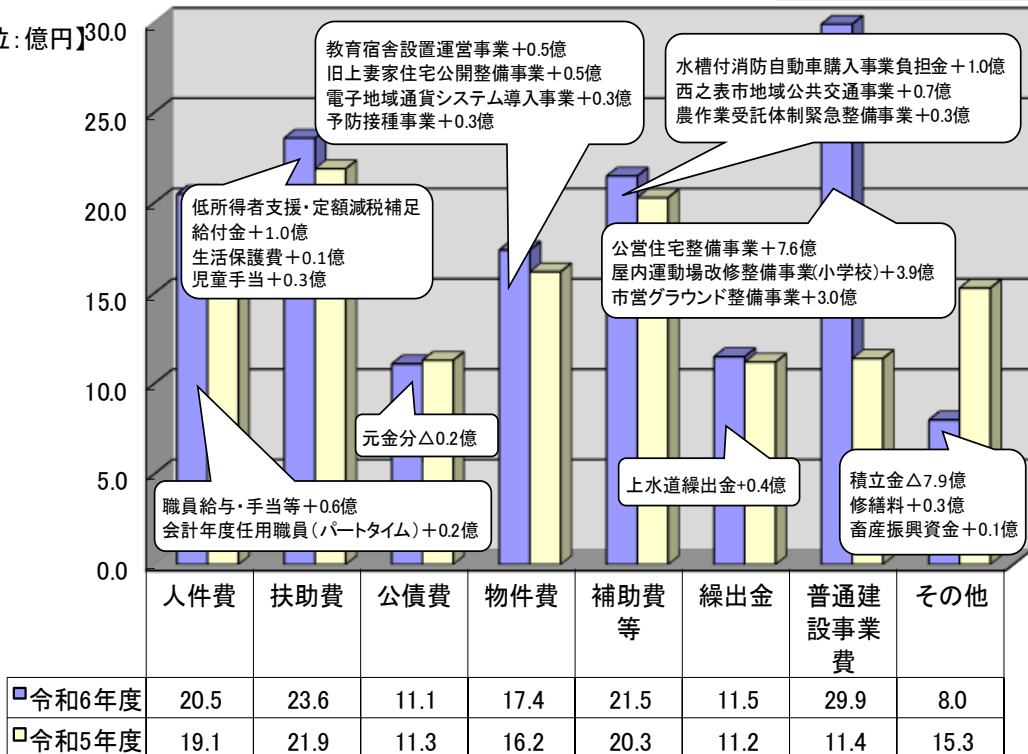
歳出状況（性質別）

【単位：億円】

予算全体に占める義務的経費の構成比は38.5%となり、昨年度と比べて2.7ポイント減少しています。その他の積立金が、再編交付金基金事業等により7.9億円、公債費の元金分が0.2億円の減額となっているものの、人件費が職員給与や会計年度任用職員の手当等により1.5億円、扶助費が国の補助による低所得者支援・定額減税補足給付金等により1.7億円、普通建設事業費が公営住宅の建設等により18.5億円の増額となっております。



【単位：億円】



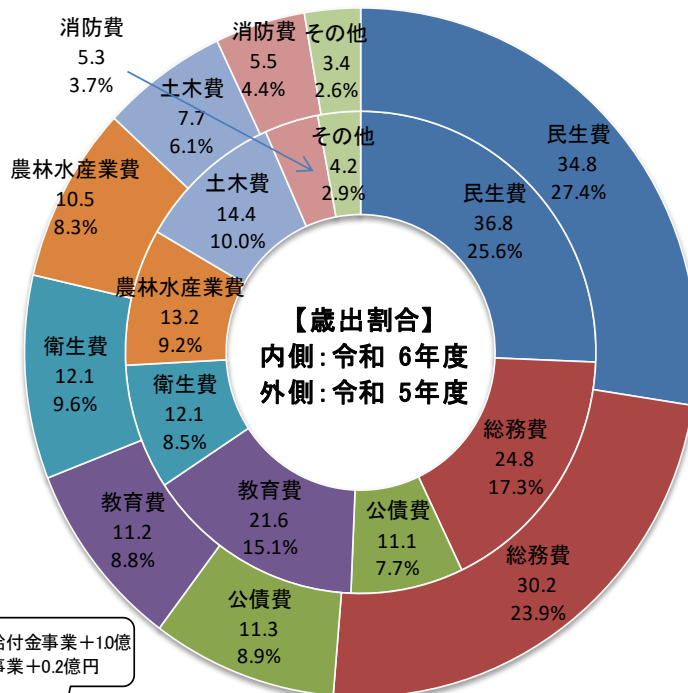
○ 歳出予算の状況（目的別）



歳出状況（目的別）

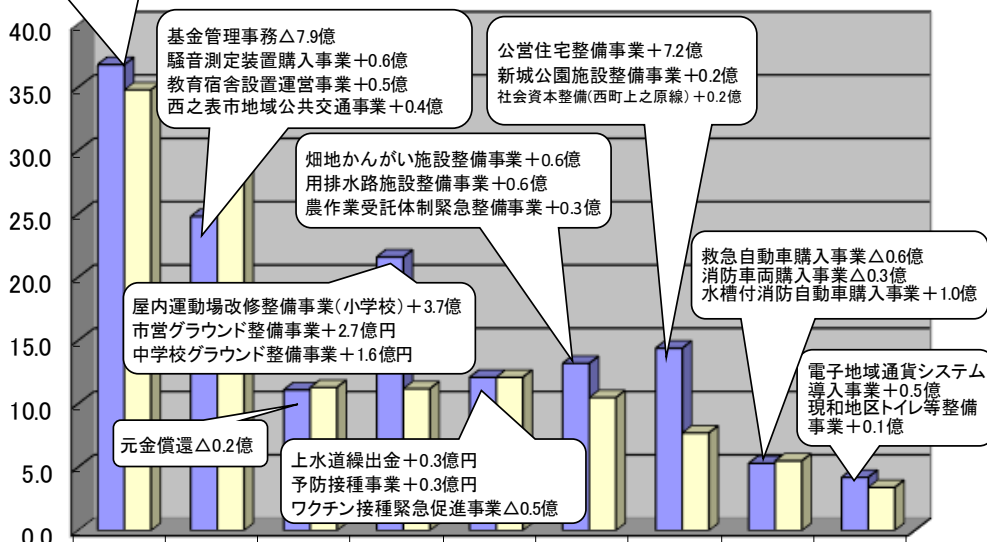
【単位：億円】

民生費は、低所得者支援・定額現在補足給付事業や教育・保育施設等給付費支給事業の扶助費の増額が見込まれ、2.0億円の増となっています。総務費は、再編交付金事業基金への積立額の減少などにより5.4億円の減、教育費は、小学校の屋内運動場改修整備事業や市営グラウンド整備事業などの普通建設事業費の増額により10.4億円の増となっています。農林水産業費は、昨年度から引き続き農道整備事業や畑地かんがい施設整備事業等による、2.6億円の増、土木費は、公営住宅整備事業や新城公園施設整備事業などにより6.7億円の増となっています。消防費は、救急自動車購入事業（西之表消防署）や消防車両購入事業が完了したことにより、0.2億円の減となっています。



低所得者支援・定額減税補足給付金事業+10億
教育・保育施設等給付費支給事業+0.2億円

【単位：億円】

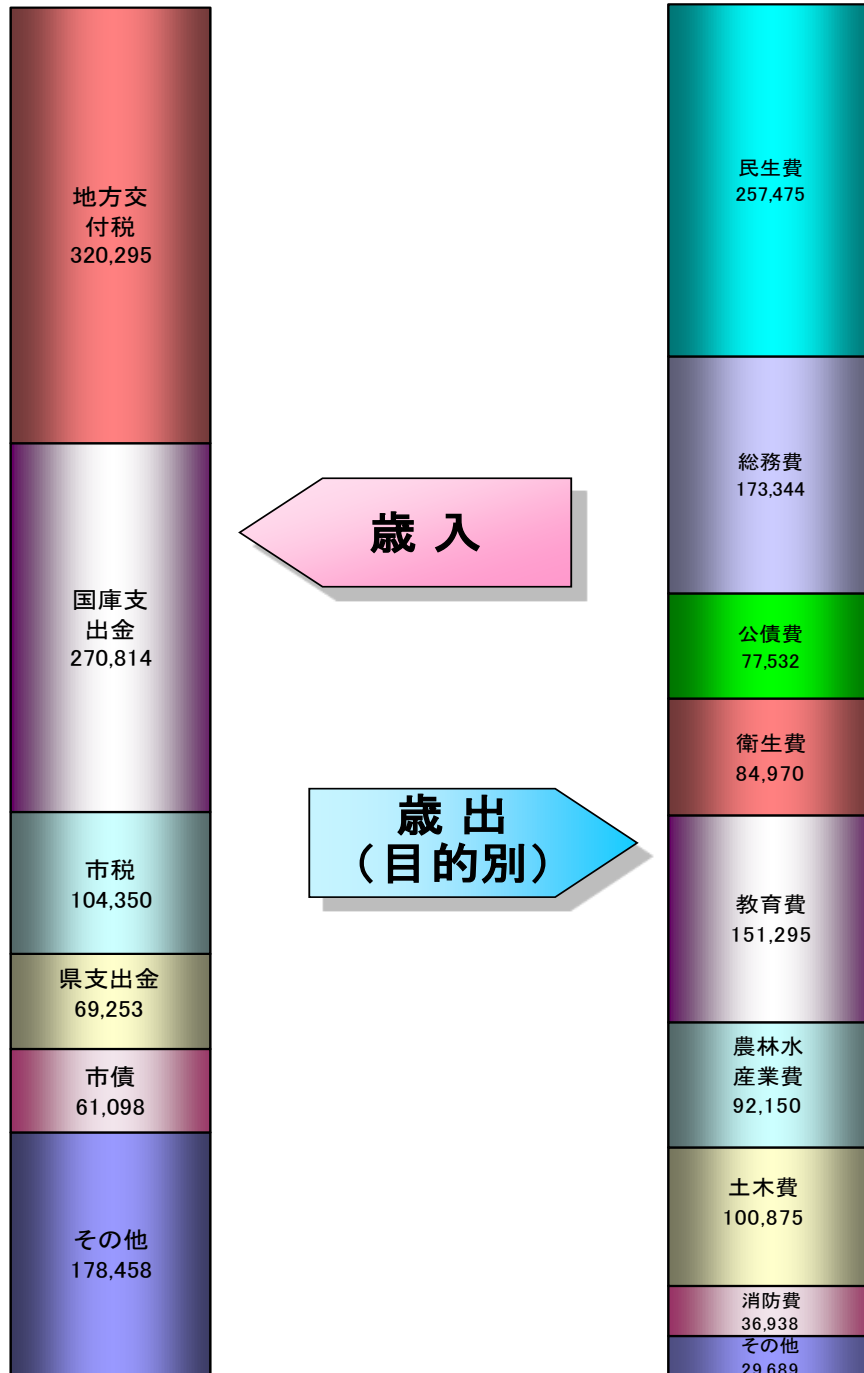


	民生費	総務費	公債費	教育費	衛生費	農林水産業費	土木費	消防費	その他
■ 令和6年度	36.8	24.8	11.1	21.6	12.1	13.2	14.4	5.3	4.2
□ 令和5年度	34.8	30.2	11.3	11.2	12.1	10.5	7.7	5.5	3.4



市民一人あたりの予算

(単位:円)



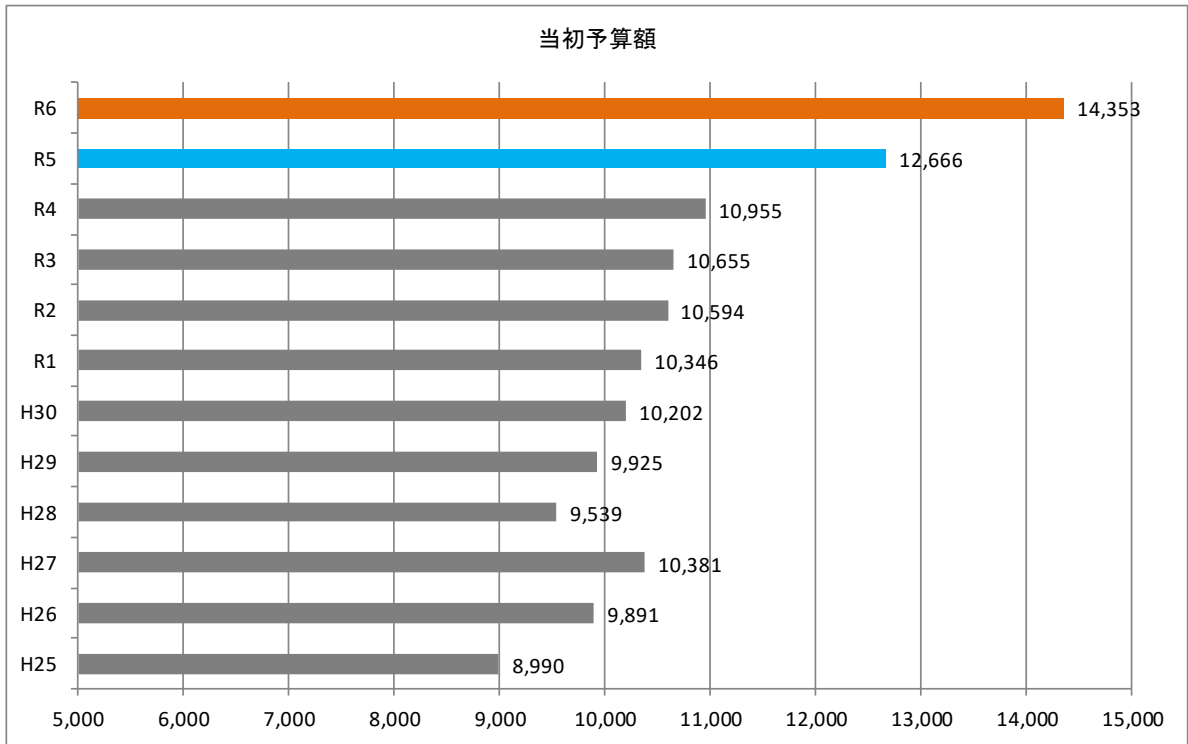
1, 004, 268円

人口:14, 292人(令和6年1月末日現在)



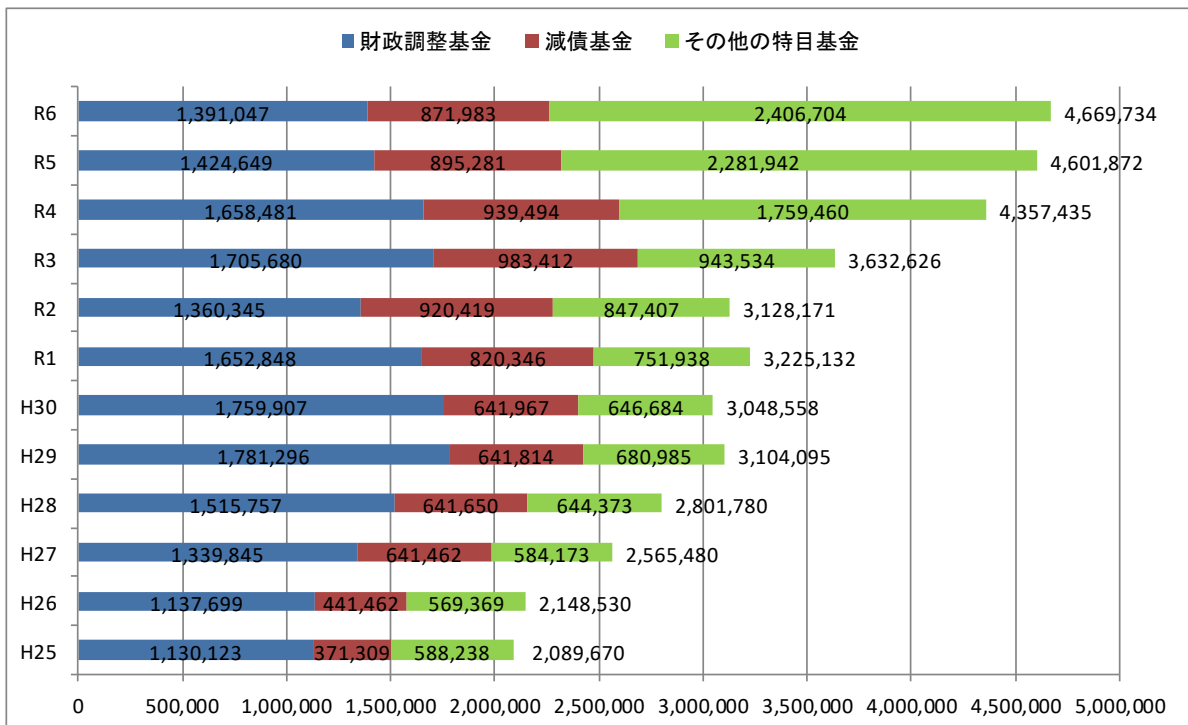
一般会計の当初予算規模推移

【単位:百万円】



基金残高の推移

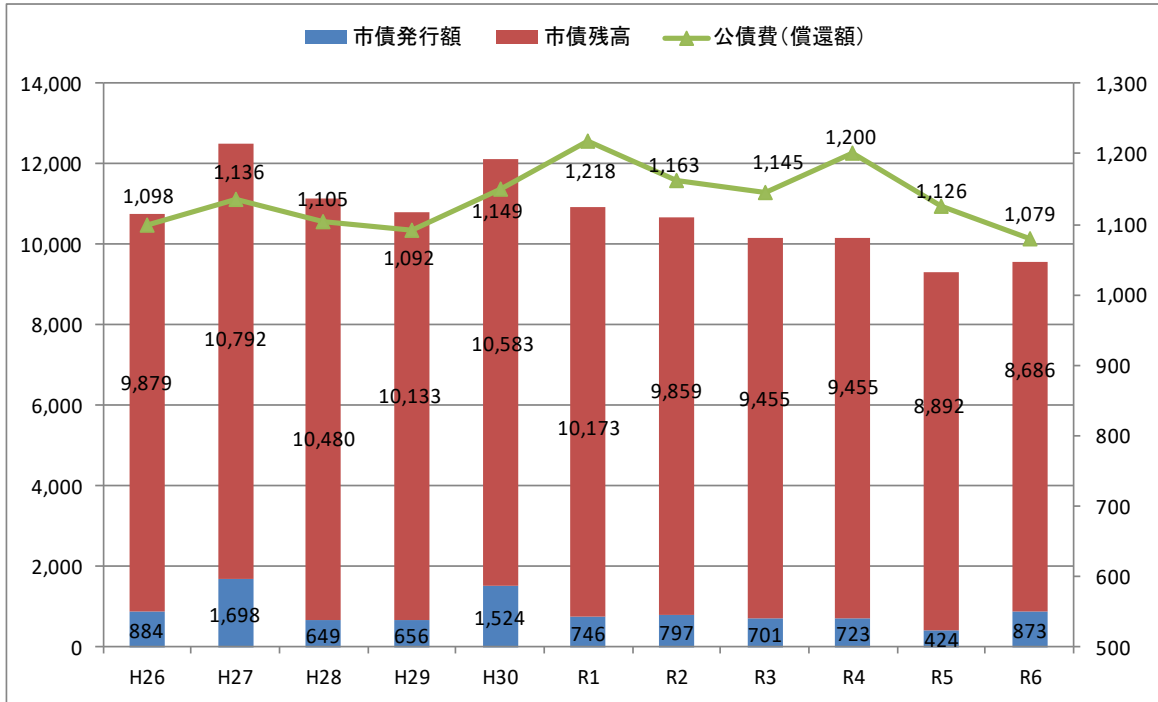
【単位:千円】





市債の発行額及び残高と公債費の推移

【単位:百万円】



健全化判断比率の推移

【単位:%】

